

停電後の電気の使用は要注意!!!

大雨により、広範囲にわたる**長時間停電の発生**が懸念されています。停電からの再通電時には、電気機器又は電気配線からの火災(**通電火災**)が発生するおそれがあることから、特に注意が必要です。水害により停電が発生した場合は、以下の対応を参考にして、**通電火災対策**の徹底をお願いいたします。

- (1) 停電中は電気機器のスイッチを切るとともに、**電源プラグをコンセントから外しましょう。**
- (2) 停電中に自宅等を離れる際は**フレーカーを落としましょう。**
- (3) 再通電時には、漏水等により電気機器等が破損していないか、配線やコードが損傷していないか、燃えやすいものが近くにないかなど、十分に**安全を確認してから**電気機器を使用しましょう。
- (4) 建物や電気機器に外見上の損傷がなくとも、壁内配線の損傷や電気機器内部の故障により、再通電から長時間経過した後、火災に至る場合があるため、煙の発生等の異常を発見した際は直ちにフレーカーを落として、消防本部に連絡してください。

○停電中



コンセントから外す



フレーカー切

○停電後



の前に…**安全確認**